

ODA読本3巻

鷹の爪団

行け!

ODA



鷹の爪団が解説する

ODA読本

オーディオ

2020

鷹の爪団の **行け!** ODA

みなさん、こんにちは！

もうすっかりおなじみの「ODAマン」です！

なんと、3巻目となる「鷹の爪団が解説する『ODA読本』

2020年版」には、レオナルド博士が新たに開発した

「どんな所へも一瞬にしてワープできるマシン」が登場！

その名も「**おかしな、デザインの、網戸=ODA**」!!

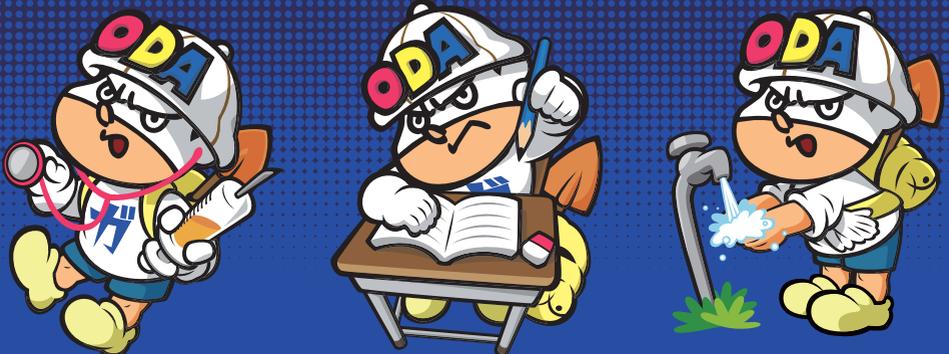
このマシンに乗って、安全管理を徹底した上で、

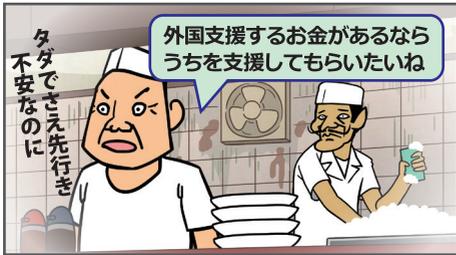
ODAマンと鷹の爪団が、一瞬にして、ODAの現場まで

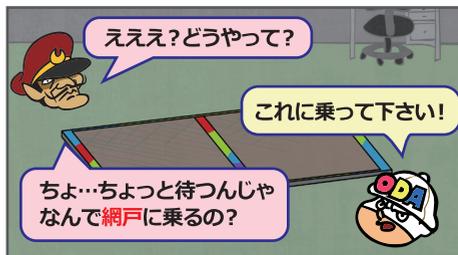
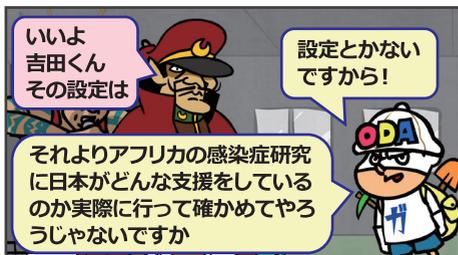
飛んで行ってレポートします。

今回は、「**感染症**」「**教育**」「**水資源**」の人間の安全保障に関する内容です。大変大切なテーマなのです。

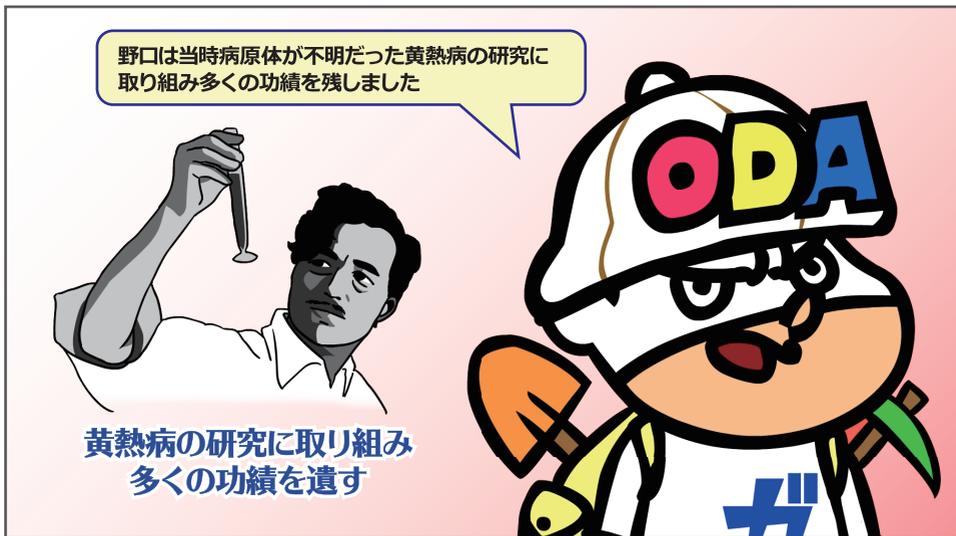
皆さん、よろしく願いいたしますよ！













この研究所はその野口に由来し、日本の無償資金協力によって1979年に建てられました



それで野口英世の名前が...

日本の無償資金協力で1979年に設立



野口英世でよかったですよ



ペドロ山デルコラソンなんて名前だったら

ペドロ山デルコラソン



ちょっと名前つける方も躊躇しますよね

ペドロ山デルコラソン 記念医学研究所

いらん心配じゃな えん?



それより日本はここでどんな支援をしているんじゃないかね? まさか建物たてて終わってわけじゃ...



いいえ、それだけでなくたとえば**研究に必要な機材**を提供したり、そこで働くアフリカの人たちへの**技術協力**とか



それで成果はあったのかな?



2014年の大流行時...



最近ではエボラウイルスの研究にも取り組んでいます
治療が遅れると致死率が80%から90%に達するという
恐ろしい病気です
2014年の大流行の時には、ガーナ国内外から、**200件**
を超える検体が持ち込まれ、研究に活用されたおかげで
エボラ封じ込めに成果を上げました













それだけじゃありません
逆に現地での感染症の
研究データが日本国内
での感染症対策にも
役立つんです



日本だけでなく各国が
連携して得られた研究
成果を融通しあって世界
規模で病気に立ち向かう



ODAは長い
年月をかけて
そいうネット
ワークづくりに
貢献してきた
んですよ



そう、ぼくら
日本人のため
そして世界の
人たちのため
なんです

人類共通の脅威



感染症が人類共通の
脅威と再び認識された
今だからこそ海外への
感染症対策支援は
より大きな意味を
持ちました



まさにそれが日本の押し
進めてきた**人間の安全保障**の
考え方なんですよ!

人間の安全保障



吉田くん
わし目が覚めたよ
さっそくその話を
教訓にみんなに
ODAを広めるよ



吉田じゃ
ないですよ
ODAマン
ですよ

大将! できました!
いまや世界は一丸となって
人類の脅威に取り組みな
くはならないのです
そこで考えたのが!

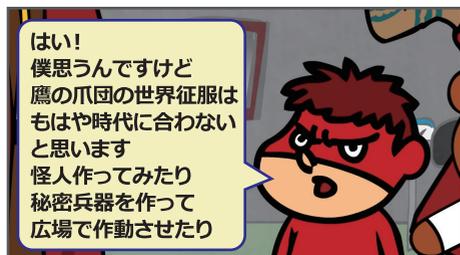
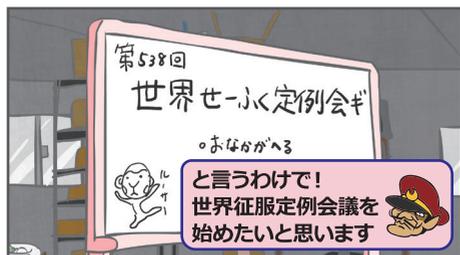
普通のつくれ!

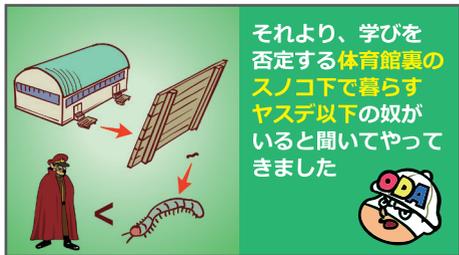
和風アフリカン天津丼!!

はい!!!

ODAで感染症対策









たといえば、学校にいけなさと知識や技術が身につかないと収入の安定した仕事に就けない仕事に就けたとしても収入が少ない体調が悪くなっても仕事を休めない

そうすると、体調が悪化、仕事ができず収入がなくなるそして、自分の子どもを学校に行かせられない結果、次の世代も学校に行けなくなり...といったような悪循環を生む可能性があるんです

収入の安定した仕事につけない。

学校に行けないと、知識や技術が身につかない。

収入が少ない。

体調が悪くても仕事を休めない。

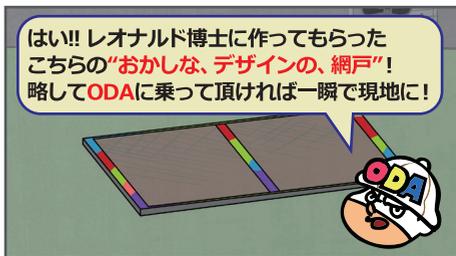
学べないことで起きる **負の連鎖**

体調が悪化すれば仕事ができず、収入がなくなる。

子どもを学校に行かせられない。

次の世代も学校に行けない。







前期中等教育

(日本の中学校にあたる)



首都プノンペンでは前期中等教育の施設つまりに日本で言う中学校が不足し1日に2部制、3部制を取るなどで、なんとかしたのです



2部制ならまだしも3部制!?!
そんなに詰め込んで教えられるの?



そうなんですよ

普通詰め込んでいいのは安売りスーパーのお菓子詰め放題位なもんですよ



レアな例えを持ってきたね...



日本のODAは不足する中等教育施設を建てたり校舎や教室を増やしたりと教員や生徒用の椅子や机の整備を支援したんです



なんと!そんなに作ったの!やるねえ、日本のODA!



まだそれだけじゃないですよ



アフガニスタン

パキスタン

インド

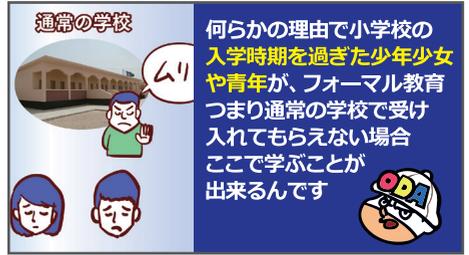


ここは、どこじゃね?



パキスタンの学校ですよ





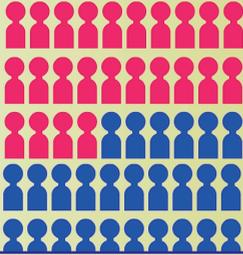
フォーマルの教育

なるほど、通常の学校教育つまりフォーマルの教育が受けられない若者たちが通う小学校って訳か！

ノンフォーマルスクール



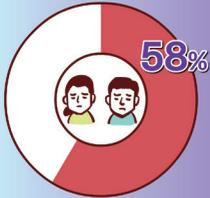
2,280万人 / 5,150万人
44%が学校に行けない



実はパキスタンは、学校に行くべきとされる年齢の子どもたち5,150万人のうち、2,280万人、つまり44%もの子どもが学校に行くことが出来てないんですよ



15歳以上で読み書きできない人の割合



その結果
15歳以上で
読み書き出来ない
人口の割合は58%
にも上ります



そこで学びたくても
学べなかった人たちへの
学習の機会を作ることが
急務だったんですよ



そりゃ確かに
ノンフォーマル教育が重要
になってくるわけじゃな

ここでは通常5年かけて学ぶ
内容を3年から4年で終了
できるようカリキュラムや
教育法、教材などを改善し
後れを取り戻す工夫なども
行われているんですよ



3~4年
で修了できるような工夫



いやあ、教育の形も国や
地域によって事情が
異なるんじゃないかな...



そうですね
でも性別によっても
違ってくる場合が
あるんですよ



じゃあ
次行きましょう





日本でも被害を受けた人が少しずつ声を上げ女性支援の事業は進んできたんです



アフガニスタンでも2009年には女性に対する暴力を罰する法律も出来ました。がまずは女性警察官の皆さんの活躍でみんなの意識が変わることが大切なんです



2014年から毎年研修を開催のべ1,600人が参加全女性警察官の約4割!!



UNSP/ODAteam

2014年から毎年行っていますがこれまでの参加人数は1,600人にもなりこれはアフガニスタンの全女性警察官の約4割なんです!



研修&ワークショップ



ODA



UNSP/ODAteam

これらの研修やワークショップは施設の整っているトルコで行われているんですがJICAではその運営や講師の派遣を支援しているんです



JICAのホームページでご覧ください

それらをわかりやすくまとめた漫画もJICAのホームページにもありますからぜひご覧ください



途上国における

15歳以上の識字率

男性

女性

80%

69%

どうしてこんなに差が開いてしまうんじゃない?



特に女性たちの学びの機会を奪われる国が世界にはまだ数多く存在しています。どうぞの通り、女性の識字率が低い事が分かりますよね?



途上国における15歳以上の識字率の平均は、男性より女性の方が低くなっている。

途上国における教育の現状

(2018年時) UNESCOデータベース

意識の問題もありますが

意識の問題もありますが

- 貧困のため、男子の教育を優先される。
- 早急な対応により、女子の権利を優先される。
- 早くから結婚させられる。
- 若い世代に子供を産むことになる。

環境の問題もあります

環境の問題もあります

- 通学路が危険。
- 女子トイレが未整備。
- 相談できる女性教師の不足。

それらを改善するため国家を超えてお互いに助け合い、その支援も国単位ではなく人単位で助け合う。それが人間の安全保障の考え方なのです

それらを改善するため国家を超えてお互いに助け合い、その支援も国単位ではなく人単位で助け合う。それが人間の安全保障の考え方なのです

教育は人間の安全保障の基礎なんです

教育は人間の安全保障の基礎なんです

人間の安全保障

ODAが支援する学びの場

UNEP/LOTE/EdTeam

だからこそ日本のODAではこうやって学びの場を提供しているんですよ

世界征服には英語力!

世界征服には英語力!

わしも学ばよ!そして世界征服実現のために頑張る!よし、世界征服するならまずは英語!

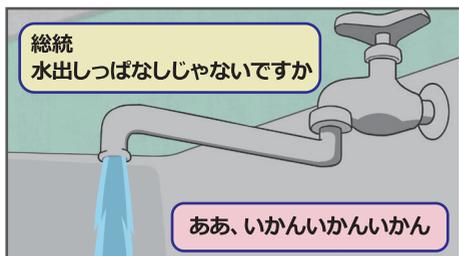
授業料、ODAでなんとか支援できないかな?

出来ませんよ

英会話 スク

英会話
月謝
15,000円~

ODAで学びの場!





数字で見る開発途上国の水供給



安全で管理された飲み水を使用できない人々の数
(2019年 WHO/UNICEF)

22 億人



安全に管理されたトイレを使用できない人々の数
(2019年 WHO/UNICEF)

42 億人



石けんや水が備わった基本的な手洗い設備が自宅にない人々の数
(2019年 WHO/UNICEF)

30 億人





UN SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標

SDGsとはサステナブル・デベロップメント・ゴールズ

出雲弁に訳すと

さすうがにい
でべぢょうめんじ
お地蔵さんにあ
呪われんよ?

※贈説あります
いや出雲弁に
訳さなくていいし



というか
お地蔵さんに呪われる
ってなんじゃね!?

そんなことはいいんですよ
それよりSDGsでは

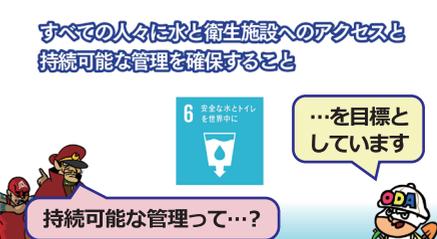


すべての人々に水と衛生施設へのアクセスと
持続可能な管理を確保すること

6 安全な水とトイレ
を世界中に

…を目標と
しています

持続可能な管理って…?



間雲に井戸を掘ったり
水道を整備しても
問題は解決しないんです
SDGsでは安全な水の
確保という点で、**明確な
定義**をしています

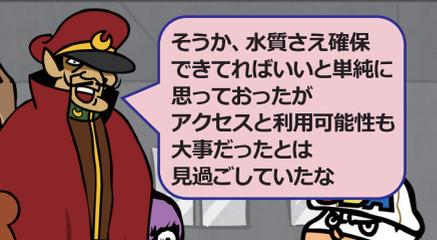


SDGsが掲げる
安全な水の確保の定義

水質だけでなく
敷地内で容易に水が
使えること、水道料金が安いこと、給水時間
が一定時間確保されて
いることなど
様々な要件が
あります




そうか、水質さえ確保
できてればいいと単純に
思ってたが
アクセスと利用可能性も
大事だったとは
見過ごしていたな



じゃあそろそろ
日本のODAがこの
水問題に対してどんな
支援をしているのか…
見に行ってみますか?



またあれ、おかしな
デザインの網戸に
乗っていくの?

当たり前じゃないですか
さあ、乗って乗って!



それではご一緒に~

ODA!





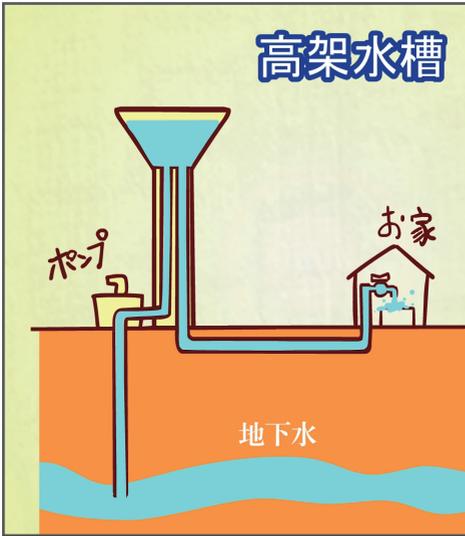
ここはアフリカ大陸の一番西にある国、**セネガル**です



あの塔が見えますか？

もしかしてあれが日本のODAで作られたのかな？

そうです



あれは**高架水槽**と言いましてそばに設置したポンプで地下水をくみ上げ、重力を利用した高い水圧で遠くまで水を送る仕組みなんです




日本の古い団地とかにも似たようなものがあるよな

これらの給水施設はセネガルに130ヶ所以上作られ、およそ56万人に安全な給水サービスを提供しているんですよ

×約130ヶ所以上

およそ**56万人**に提供



かつてセネガルは70年代から80年代にかけて干ばつに襲われ**深刻な水不足**に遭いました



セネガル政府の要請を受けて、1979年から40年以上も、給水施設の建設や改修を行っているんです

要請

1979年から40年以上給水施設の建設や改修を行う










1993年

1993年に日本は、復興の道標となる2010年を目標とする**上水道マスタープラン**を作り、それに基づき世界銀行やフランスなどとともに復興を支援しました

上水道マスタープラン

世界銀行

水道施設整備のための資金協力

日本でも研修も行い水道事業のノウハウを伝えたいです

北九州市と横浜市の水道局職員を専門家として派遣

水道局職員員の派遣

日本の皆さんは本当に海外で活躍されているなあ

給水普及率

その結果、1993年には25%しかなかった給水普及率が16年後の2009年には、なんと90%にまで改善!

Year	Water Supply普及率 (%)
1993	25%
2009	90%

1日に給水できる時間

10時間

↓

24時間

2004年

給水可能時間も24時間に!

でも単に水道を整備するだけが、水道事業の本質じゃありません

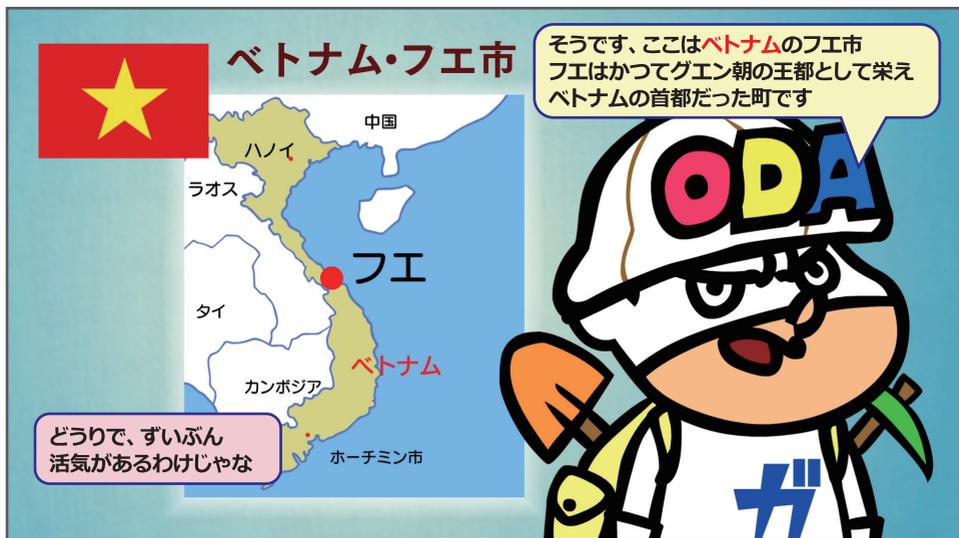
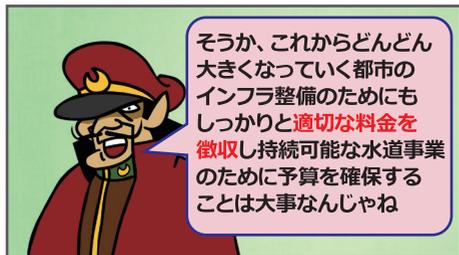
実はブノンペン水道事業で問題だったのが料金の未徴収

料金徴収率 99.9%

こちらも99.9%に!

Year	料金徴収率 (%)
1993	48%
2009	99.9%

水を使った人から適切に水道料金を徴収し、そのお金で施設のメンテナンスをすることが、安定的な水の供給に不可欠なのです



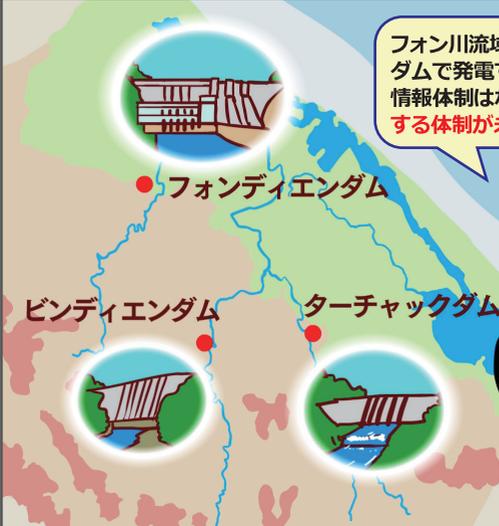
しかし町の真ん中に
大きな川も流れておるが



2013年9月から11月に
発生した4回にわたる洪水
はフォン川下流域地域に深刻
な水害をもたらしました
その被害額は約2800万
ドルと言われています

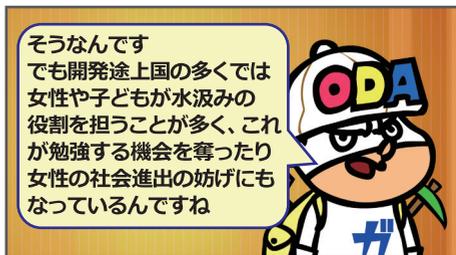


フォン川流域のダムには、ダム自体を操作する設備や
ダムで発電する機器は整っているんですけど流域全体の
情報体制はなく、フォン川流域にある3つのダムを**統合運用
する体制が未整備**だったんですね



本来ならダムの放水や貯水の
判断は、各地に設置された
センサーやカメラを通して
状況を確認して、さらに他の
ダムの貯水量と併せて総合
的に判断して放水のタイミ
ングを決めなきゃダメなん
です







©DLE

ODA 鷹の爪 検索

鷹の爪団が解説する!
ODAアニメ公開中!



外務省
MOFA Japan